

＝ 本校を取り巻く状況 ＝

1 地 域

下川町の開基は、25戸の岐阜県人が現在の上名寄に入植した明治34年とされており、平成22年には開拓110年を記念し、本校体育館において式典が盛大に挙行された。

この間、農業・林業・鉱業などが町の基幹産業として発展を遂げてきたが、その後の産業構造の変化に伴い産業の低迷期を迎え、農業人口の減少や下川鉱山の操業休止、営林署の統廃合、JR名寄線の廃止などが進み、1万5千名余りあった人口が、現在では3,299人（令和2年1月末現在）となり、少子高齢化が進んできている。

町全体の雰囲気には進取の気概と落ち着きを感じさせるものがあり、町民相互の理解が深く結びつきがかたい。平成の市町村合併の際には、下川町は自立の道を選択し、「森林と人が輝くしかもかわ」を合言葉に町づくりの努力を続けてきた。町の総面積の90.6%を占める豊かな緑と河川などの自然環境を尊重し、多雪寒冷という厳しい気象風土を生かした官民一体の町づくりの取組は全国的にも注目を集めている。また、スキージャンプの町として過去6名のオリンピックジャンプ選手を、直近の平昌オリンピックには3名のジャンプ選手を輩出している。生活環境や文教施設等の整備が着実に進められ、本校の東側には4つのジャンプ台を持つスキー場、西側にはふるさと交流館・桜ヶ丘アリーナ・認定子ども園、北側には公民館や町民会館などが生涯学習の場として広く活用されており、学校教育推進の面からも有益な環境が整えられている。

2018年からはSDGs未来都市計画事業として『2030年における下川町のありたい姿』を模索し、人材育成ビジョンづくりに取り組んでいる。並行して、2019年に『第2期下川町総合教育大綱』を策定し、2030年を目途に「個性・可能性・魅力を伸ばす人づくり」の目標のもと、①小中学校教育の充実 ②下川商業高等学校への支援 ③生涯学習の振興 ④生涯スポーツの振興 ⑤芸術・文化の振興を施策の柱として各種施策が進められている。町内の幼・小・中・高が各1校となった現在、連携・一貫した学校教育に対する期待は大きく、森林環境教育を中心としたESD（持続可能な開発のための教育）に対する支援や教育環境整備など、各学校の教育活動の推進に深いご理解と全面的な支援をいただいているところである。

2 家 庭

P T A活動や部活動育成会の活動などについては役員を中心に取組が進められ、支援をいただいている。

高等学校卒業後は、地域の状況や現在の経済状況を反映して、多くは町外に道を求める傾向にある。保護者の学校教育にかける願いは大きく、確かな学力の定着や自主性・自律心をもつ人に育ってほしい、思いやりのある人に育ってほしいと願う気持ちが強い。（保護者アンケートより）

一方で、家庭ではゲーム・TVの視聴や電子メディアに接する時間が長く、家庭学習習慣が身につけていない状況がうかがわれる。（全国学力・学習状況調査結果より）

3 生 徒

基本的な生活習慣が身につけており、明朗快活で活動的、何事にも興味・関心が強く、日常の生活行動は安定している。全国学力・学習状況調査では7割強の生徒が「自分にはよいところがある」と回答している。一方、幼少時から人間関係の固定化やそれに伴う考え方・視野の狭さを感じられる側面もある。指導の課題としては、①基礎的・基本的学習内容の定着 ②家庭学習の習慣化 ③自己理解と思いやり ④将来を見通し主体的に努力する姿勢があげられる。

4 学 校

平成28年度に開校70周年を迎えた歴史と伝統のある学校であり、卒業生は7,649名（令和2年3月末日）を数える。昭和53年、町内4中学校の統合を機に現在地に新築された校舎は、学習指導を重視した教科教室方式を取り入れた構造となっている。平成12年8月には全面改修が完了し、森林の町らしく樹木を活用した明るく広いスペースの中で教育活動を進めている。平成16年度には、炭焼き活動を復活させて「起業家教育実践校」の指定を受けた。現在はE S D（持続可能な開発のための教育）の実現へ向けて、小中高の連携強化を図りながら教育活動を展開している。

5 教 職 員

初任者層が多く若い年齢構成であり、地域に住み地域に貢献しようとする教職員が多い。また、行動力があり、教育活動に当たる姿勢は積極的・精力的で、粘り強さを備えている。校内・校外研修活動を通して授業力を磨いているところである。

6 本校在籍生徒数の推移

年度	学級	生徒数	年度	学級	生徒数	年度	学級	生徒数	年度	学級	生徒数
昭和22	5	270	42	15	584	60	8	264	14	5	110
23	8	451	43	15	526	61	8	264	15	5	109
24	9	577	44	14	503	62	9	253	16	4	107
25	9	566	45	12	451	63	9	239	17	3	102
26	11	556	48	10	364	平成 1	7	221	18	3	84
27	12	593	49	10	332	2	6	202	19	3	83
28	11	541	50	10	322	3	6	181	20	3	63
31	12	621	51	11	204	4	7	165	21	4	70
32	12	585	52	9	283	5	7	166	22	4	73
33	12	547	54	10	336	6	6	145	23	5	76
34	13	544	55	10	331	7	5	151	24	5	81
35	13	559	54	10	336	8	5	142	25	6	71
37	14	743	55	10	331	9	6	145	26	6	82
38	16	781	56	10	313	10	7	139	27	5	73
39	18	764	57	10	290	11	7	139	28	4	83
40	17	712	58	8	265	12	7	133	29	4	82
41	16	698	59	8	263	13	5	119	30	5	90
									令和 1	5	85

（各年度修了時の在籍）